



料金受取人払郵便

水口支店承認

34

差出有効期間
平成31年6月
30日まで

(切手を貼らずに
お出しください)

市長への手紙

5 2 8 8 7 9 0

(受取人)
甲賀市長 宛

甲賀市水口町水口六〇五二番地

(山折り)

岩永市長の / オール甲賀へ一直線



子どもたちが元気に甲賀のまちで育ち、その子どもたちをみんなで応援できるまちでありたいと考え、特に「子育て」・「教育」に力を入れていくという方針を出しています。

今回の座談会にご参加いただいた皆さんからは、「0歳児の保育」「障がい等のある子どもたちへの理解・サポート」「医療費助成」「就労支援」等たくさんのご意見をいただきました。ご意見の中にもあったように、市では保育サービスの充実が必要不可欠です。その環境づくりのために、保育士の確保を進めると

もに、低所得世帯などの保育にかかる経済的な負担を支援するため第2子以降の保育料を免除しています。また、子どもたちの健やかな育ちに大きく関わる医療費についても本年の10月から小学校6年生まで助成を拡大します。さらに、安心して子育てをするため地域の企業へも講習会等を実施し、子育てする女性の働き方へのサポートに

も取り組みます。子どもには、一人ひとりに個性があり、また、それぞれの家庭の事情や考え方も違います。子育てには、正解もゴールもありません。ニーズに沿った子育て支援に取り組むため、これからも市民の皆さんの声を伺い、「オール甲賀で未来につなぐまちづくり」を進めていきます。

まちづくりに関して広く 皆様のご意見をお寄せください 市長への手紙

まちづくりの主役は市民の皆さんです。行政だけではなく、市民の皆さんとともにオール甲賀でまちづくりを進めることが大切です。子どもから高齢者まで、誰もが健康でいきいきと活躍できるまちをつくるため、ご意見やご提言をいただく「市長への手紙」をお待ちしています。

いただいたお手紙は市長が読ませていただき、ご記名いただいた方には必ず返信します。「市長への手紙」は、このページの用紙を切り取っていただくか、広報課や各地域市民センター等にも置いていますので、ご利用ください。

問合せ 広報課 広報広聴係
TEL 69-2101 FAX 63-4619



始まりました！ 市長と語ろう オール甲賀の 座談会

“市長、ちょっと聞いて” 子育て中の皆さんの声

子どもの中には、大勢の中に入れて遊べないという子どももいます。「ここも〜り」も少しでもいいので障がい等のある子どもだけで利用できる時間があるといいなと思います。

(40歳代女性)

出産して1年後に仕事へ復帰しようと考え、0歳児で保育園に預けなければなりません。が、保育園の施設や保育士の数から希望の園に入れない現状があるので、0歳児クラスを増やしてほしいです。

(30歳代女性)

子どもの具合が悪くなったとき、仕事中でも気兼ねなく子どもを迎えに行けるような職場環境になればと思います。また、子育てや家事は男性も女性も分担するべきです。

(50歳代男性)

他市から転入してきましたが、甲賀市の子育て支援センターは迎え入れてくれる雰囲気なので、落ち着いて子育てできる環境だと思います。

(20歳代女性)

休日保育で預かっていただけないと土日勤務の仕事に支障が出るので困ってしまいます。

(30歳代女性)

発達障がいに対して保育や教育の現場で理解が不足しています。

(30歳代女性)

7人の子どもを育てていますが、市の医療費助成や保育料の2人目以降の無料化は助かります。

(30歳代女性)

前回の出産から10年経って、子育ての環境が随分変わり、市からの支援等子育てがしやすくなっていると感じます。医療費も今年度からは12歳まで助成してもらえるので本当に助かります。

(30歳代女性)



※座談会でお聞きした多くのご意見の中から一部を掲載しています。

今年度から市民の皆さんのご意見を今後のまちづくりに生かすため、市長が提案するテーマについて、市民の皆さんと市長が語り合う座談会を開始しました。初回のテーマは「子育て世代応援」。4月にオープンした子育て世代包括支援センター「ここも〜り」で5月17日に開催し、子育て中の保護者の方や子育て支援を実践されている皆さんの思いを聞かせていただきます。

下記のとおり封筒を作ってください。

①キリトリ線に沿って切り、中央を山折りにしてください。

②のりしろにのりをつけて貼り合わせてください。

③切手は貼らずにそのままポストへ投函してください。